# 平成２８年度学校アンケート調査の結果より

## ■結果と考察

### １．児童アンケートより

肯定的評価(A+B)が９０％以上の項目は２１項目中、１８項目（昨年度より４項目増加）で、子どもたちの学校生活に対する好意的な意識が伺える。

中でも肯定的評価の高い項目（95%以上）は、次の９項目である。

②「仲のいい友だちがいる」(98%)
⑤「実験・観察・見学がある」(99%)
⑦「先生はわかりやすく教えてくれる」(95%)
⑪「命の大切さを教えてくれる」(95%)
⑫「善悪をおしえてもらう」(96%)
⑭「地域の人から教えてもらう」(97%)
⑰「地震や火事のことを教えてもらう」(98%)
⑳「クラブ活動が楽しみ」(96%)
㉑「委員会活動では役割をはたしている」(97%)

また、過去３年間の経年比較を見てみると、この３年間で「そう思う」に回答した割合が、１０ポイント以上あがった項目が１０項目あった。

③「授業はよくわかる」38%➡55%
③「授業はよくわかる」42%➡54%
⑤「実験・観察・見学がある」72%➡82%
⑦「工夫してわかりやすく教えてくれる」59%➡72%
⑧「先生に質問しやすい」39%➡51%
⑪「命の大切さを教えてくれる」52%➡73%
⑫「善悪をおしえてもらう」73%➡81%
⑭「地域の人から教えてもらう」67%➡77%
⑱「学校のきまりを守る」27%➡47%
㉑「委員会活動では役割をはたしている」56%➡66%

ただ、③「授業はよくわかる」については、ポイントは上がってはいるが、まだまだ割合が低いので、子どもたちがもっとわかりやすくて楽しい授業になるように、研修していきたい。

⑱「学校のきまりを守る」についても、規範意識の高まりがみられるが、もっと割合が高まるように取り組んでいきたい。

### ２．保護者アンケートより（回答率９７％）

#### （１）教育活動に関するもの

全ての項目（１６項目）で肯定的評価(A+B)が９０％以上だった（昨年度は１５項目）。中でも、肯定的評価の高い項目（95%以上）は、次の１２項目（昨年度は１１項目）である。

①「教育方針の説明」(100%)
②「保護者・地域の願いに応える」(97%)
⑤「学習の内容を学年通信で知れる」(96%)
⑦「子どものことの相談に応じる」(99%)
⑧「子どもは学校が楽しみ」(95%)
⑨「間違った行動への適切な指導」(95%)
⑩「子ども理解に努めている」(95%)
⑫「子どもの努力を評価している」(97%)
⑬「豊かな心の育成」(96%)
⑭「学校行事の工夫」(98%)
⑮「言語活動の充実」(95%)
⑯「人権尊重の意識」(95%)

また、過去３年間の経年比較を見てみると、この３年間で「そう思う」に回答した割合が、１０ポイント以上あがった項目が１４項目あった。

①「教育方針の説明」51%➡63%　②「保護者・地域の願いに応える」35%➡48%
③「家庭への連絡」39%➡51%　④「授業がわかりやすい」33%➡48%
⑥「通知表は工夫されている」38%➡55%　⑦「子どものことの相談に応じる」43%➡58%
⑧「子どもは学校が楽しみ」53%➡69%　⑨「間違った行動への適切な指導」41%➡55%
⑩「子ども理解に努めている」40%➡54%　⑪「いじめや不登校のない学校づくり」34%➡48%
⑬「豊かな心の育成」36%➡48%　⑭「学校行事の工夫」52%➡65%
⑮「言語活動の充実」33%➡50%　⑯「人権尊重の意識」32%➡53%

全体的に、この４年間で保護者の学校に対する信頼感は少しずつ高まってきているように思う。今後も、すべての項目で５０%を越えるように取り組んで行きたい。

**（２）学校運営に関するもの**

全ての項目で肯定的評価(A+B)が９０%以上だった。（昨年度は６項目）好意的に捉えていただいている内容が増加した。中でも、⑤「学校行事に参加しやすいように配慮」と⑦「ＰＴＡ活動は活発」は、３年前より「そう思う」の回答の割合が２０ポイント以上上がっている。④「清掃活動と備品」については、「そう思う」の割合が４０%しかなく、今後の課題である。

**（３）習熟度別指導に関するもの**

習熟度別指導については、概ね肯定的な意見が多かったが、「子どもの学習意欲が向上してきたようだ」や「ていねいな指導ができており、子どもがわかりやすいと言っている」については、否定的な回答も１０%以上あったので、保護者の理解を得られるように今後も取り組んでいきたい。

**（４）保護者自身に関するもの**

①「テレビやゲームなどの時間を決めさせている」の項目で肯定的評価が高くなり、保護者の家庭教育に対する意識の高まりが感じられる。特に、④「子どもの良い点を見つけ、積極的にほめている」については、３年前より８ポイント高くなり、学校で大切にしている取組みを家庭でも実践しようとしていただいている結果である。ただ、家庭での学習習慣では課題がみられ、家庭と連携しながら同じ方向に向かって取り組んでいけるよう、家庭への情報発信に努めていきたい。

（５）保護者の「意見のコーナー」（３１名記入）

いただいたご意見を真摯に受け止め、教職員が一丸となって工夫改善に取り組んでいきたい。

〇全般

・細やかな気配りに感謝。安心して子どもを任せられる学校

・子どもは、おかげさまで毎日楽しく学校へ通っている。

・先生自らの学校周辺の清掃活動、子どもたちの見本となりすばらしい。

・自己肯定感を感じられる取り組みや、友達のことを認められる心を育てる取り組み有難い。

・子ども一人ひとりに丁寧に接してくださっている。

・小学校全体が優しく楽しく明るい雰囲気でとても通いやすい。

・いつも細やかなお気遣いをたくさんの先生に感じております。

〇学習指導

・進度に合わせてクラス分けをしているので良い。

・わからない所をその子に応じた指導の仕方をしてくださり、分かりやすい。

・３年生になり、宿題の量も増え学力も上がってきた気がする。

・算数は、分野別にクラスを分けペースに合った学習ができている。

・放課後に残して教えていただき、本当に感謝してます。

・ＭＩＭは楽しんでおり、言葉の定着も早い。

〇保護者との連携

・学級通信など子どもとの会話のきっかけになり有難い。

・学校だよりで、行事内容やカレンダーに記載してくれて、分かりやすい。

・子どものトラブルに迅速に対応していただき、保護者として安心して通わせらせる。

●安全確保

・先生方も朝近くの信号まで出てきて通学を見守っていただきたい。

・学校の周りの深い側溝が危険。

●学習指導

・人権教育については、何をしているのかあまり伝わってこない。

・上級生になると、人間関係が複雑になるので、解決方法をみんなで考える授業をしてもらいたい。

・夏休みの宿題が多い。

・夏休みの宿題の答え合わせを親に任せるのはどうか。

●ＰＴＡ活動

・活発すぎて疑問に思う。

●保護者との連携

・ほめて子どもたちを応援したいので、良いところをたくさん聞かせてほしい。

・学年通信わかりやすいが、持ってくるものなど、口頭ではなく紙面で。

・高学年になると、保護者としてどう子どもにかかわっていけば悩むので、学校と家庭で連携できるシステムがあればと思う。

●その他

・ホームページをもっと充実してほしい。

・加湿器など教室で使用してほしい。

・アンケートに記名はいらない。

・インフルエンザの季節は、予防のため向かい合っての食事は控えたらどうでしょう。

・子どもたちの集団性を高める教育がなされているのかの項目を設けてほしい。